



—初詣—  
阿蘇神社 <http://asojinja.jp>



# 社報 あそみや

令和6年1月1日  
第88号  
発行所  
阿蘇神社社務所  
多良見町化屋862  
☎ 0957-43-5235

慶  
春

令和六年の初春を寿ぎ、氏子崇  
敬者皆々様のご多样を祈念申し上  
げますと共に、本年も旧年同様の  
ご交誼とご高配を賜りますようお  
願い申し上げます。

天地の神にぞいのる

朝なぎの

海のごとくに波たたぬ世を

昭和天皇御製

昭和八年の歌会始の御製。前年  
には上海事件、国内では五・一五  
事件が発生しています。このよう

敬神生活 綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大  
平を開くの基である。神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類  
の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。  
ここにこの綱領をかかげて向ふところを明らかにし、実践  
につとめて以て大道を宣揚することを期する。  
一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、  
明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと  
一、世のため人のために奉仕し、  
神のみこともちとして世をつくり固め成すこと  
一、大御心をいただきてむつび和らぎ、  
国の隆昌と世界の共存共榮とを祈ること

な不穏な世相を憂慮する思いがこ  
められています。  
昭和十五年に催された「皇紀二  
千六百年奉祝会」に平和と安寧を  
願う神樂舞としてつくられました。  
十一月十日の「皇紀二千六百年奉  
祝会」当日には、全国の神社で臨  
時祭を実施し、「浦安の舞」を奉  
納披露したと伝えられます。

阿蘇神社  
宮司 大島 大明



令和五年 新嘗祭終了



十一月二十三日に恒例の新嘗祭が斎行されました。新嘗祭は宮中の神社も同日に新穀を供えて秋の穫穂の束が掲げられました。先づ阿蘇神社では、田植え後の田祈禱祭を五穀豊穣の祈念(願掛け)の稻穂の束が掲げられました。秋の新嘗祭は願成就の感謝の祭として行われています。

御神前には初穂を始めとする神饌、左右の柱には懸税(かけだから)の稻穂の束が掲げられました。先

◇ 初穂料  
（有）森商会・森 誠司、大塚秀樹、  
慈恵病院理事長・松本恵太、JA  
長崎せいひ常務理事・谷口謙太郎、

◇ 献 酒  
JA長崎せいひ喜々津支店長・峯 広光  
十八親和銀行多良見町支店長・滝川智也  
たちばな信用金庫多良見支店長・下田啓一朗

◇ 懸 税  
小林新二  
JA長崎せいひ喜々津支店長・峯 広光

◇ 密柑箱  
辻 秋義  
森 健志郎

◇ 献 穀 米  
川原陽介、木下 聰、石丸昌則、  
森 英敏、原口博道、嶋田正幸、  
中路英憲、川崎 剛、北島勝幸、  
石場弘之、福田泰昭、坂井義則、  
高嶋正則、松山 司、溝上泰治

祭典終了後、北島勝幸総代会長が主催者として挨拶、次いで谷口謙太郎・JA長崎せいひ常務理事が生産者を代表し挨拶を行いました。新嘗祭に際し以下のとおりご奉納を賜りました。

☆新嘗祭への奉納☆【敬称略】

◇ 総代会便り ◇

①注連縄つくり

十二月三日(日曜)に恒例の注連縄つくりが行われました。注連縄つくりは、平成十二年に評議員会で決定された総代会の事業で絶えること無く継続されています。

当日は神社総代、評議員の他に元総代、元評議員、有志の方など多数が参加されました。神社殿正面と第一鳥居に掲げる大注連縄の他手水舎、御神木などに取り付け

②初詣参拝者へのお願ひ

・コロナ禍で休止していた「樽酒」が復活します。午前零時に鏡割りを行い、三日まで御神酒の授与を行います。

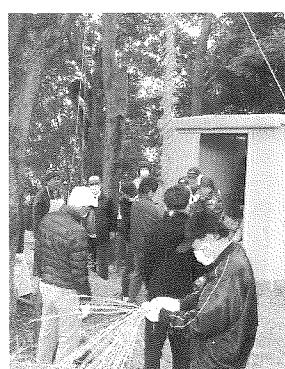
・手水舎は使用できますが、手拭きのタオルは用意していません。参拝後は傍らに「手指消毒液」を用意しますのでご利用下さい。・授与所(テント)には飛沫防止のビニールシートを設置します。・参拝時は咳エチケットをお願いいたします。

◎祝祭日には国旗を掲げてお祝いいたしましょう  
◎お正月には新しい御神札を受けて祀りましょう

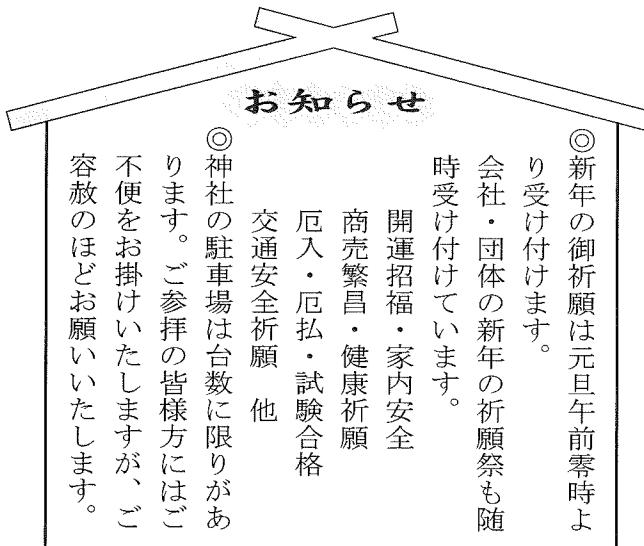
(株)溝上建装・溝上元規、JA長崎せいひ喜々津支店長・峯 広光、諫早市商工会長・北島守幸、

る注連縄を作り上げました。

注連縄つくりに参加されました皆様方にご慰労とお礼を申し上げます。有難うございました。



— 作業風景 —



お知らせ

◎ 神社の駐車場は台数に限りがあります。ご参拝の皆様方にはご不便をお掛けいたしますが、ご容赦のほどお願いいたします。

交通 安全 祈願 他

厄入・厄払・試験合格

商売繁昌・健康祈願

開運招福・室内安全

時受け付けています。

会社・団体の新年の祈願祭も随り受け付けます。

令和6年 算賀表

(年齢は数え年)

|    |   |     |        |
|----|---|-----|--------|
| 厄入 | 男 | 41歳 | 昭和59年生 |
|    | 女 | 33歳 | 平成4年生  |
| 厄払 | 男 | 42歳 | 昭和58年生 |
|    | 女 | 34歳 | 平成3年生  |

他の大厄の年  
男 25歳 平成12年生  
女 19歳 平成18年生  
◎ その他、男女とも22歳、  
28歳、37歳、49歳、52歳、  
58歳が厄年とされています

|   |   |     |        |
|---|---|-----|--------|
| 還 | 暦 | 61歳 | 昭和39年生 |
| 古 | 稀 | 70歳 | 昭和30年生 |
| 喜 | 寿 | 77歳 | 昭和23年生 |
| 傘 | 寿 | 80歳 | 昭和20年生 |
| 米 | 寿 | 88歳 | 昭和12年生 |

◎その他、90歳を卒(卒)寿、  
99歳を白寿、100歳を上寿  
といいます。

参賀は人生の節目です。  
神様に報告をいたしましょう。

昭和六十三年九月に着任してより三十五年、氏子崇敬者皆様方のご支援のもと、大過なく神明奉仕を続けて参りましたことを感謝いたしております▼阿蘇神社は今年御鎮座四九〇年の節目の年を迎えます。因みに現在の御社殿は四五〇年を記念として建て替えられました▼コロナも感染症の5類に移行し、各地の行事も元に戻りつづります。▼今年は昨年末よりインフルエンザが全国的に流行しているとのことです▼寒さの厳しい日が続きます。三密を避けながらご自愛専一にお過ごし下さい。

◆編集後記◆

監事會總副代表長  
事會宮司社神蘇阿

譜題新編